

# 三つ

広報みよし  
2005.4.10 vol.13



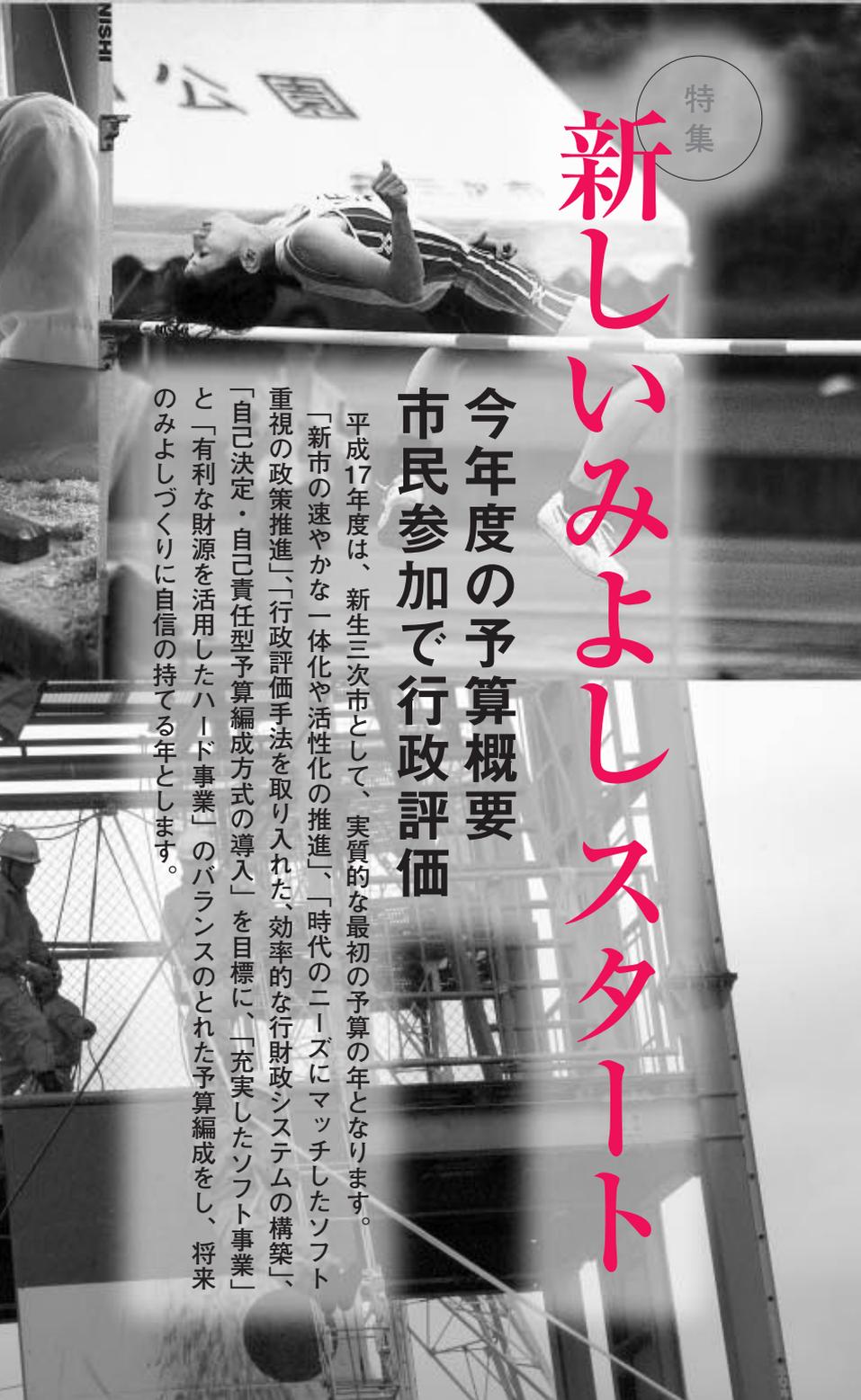
4月号

| 特集 |

## 新しいみよし スタート

みよし風味「地域に根ざしたチーズを作りたい」





特集

# 新しいみよしスタート

## 今年度の予算概要 市民参加で行政評価

平成17年度は、新生三次市として、実質的な最初の予算の年となります。  
「新市の速やかな一体化や活性化の推進」、「時代のニーズにマッチしたソフト重視の政策推進」、「行政評価手法を取り入れた、効率的な行財政システムの構築」、「自己決定・自己責任型予算編成方式の導入」を目標に、「充実したソフト事業」と「有利な財源を活用したハード事業」のバランスのとれた予算編成をし、将来のみよしづくりに自信の持てる年とします。

## C O N T E N T S

特集

### 新しいみよしスタート 2

平成17年度予算概要  
The 行政チェック  
行財政改革

### みよしの話題 10

栗屋西小学校閉校  
ソフトテニス全国大会出場  
R54ウォーク  
不審者撃退！刺股講習  
カープOB招待野球in三次  
川地地区連合会発表会  
下布野自治振興区研修会  
八幡自治振興区講演会

### 市長室の窓 13

奥田元宋・小由女美術館だより

### 市役所の組織・所管事務が一部変更になる 14

ケーブルテレビ

### 「コミュニティセンター」スタート 15

外部監査制度を導入

### 新しい農業委員が決まりました 16

### お知らせ 17

すこやか保健室 19

クリーンセンターより 21

保育所開放事業  
図書館行事予定 など

### 人口・気象・求人 23

交通死亡事故発生予報日

主な行事

訓練講座

### みよし風味 24

vol.01「地域に根ざしたチーズ  
を作りたい」



### 協働のまちづくり

市民自らが考え行動していく「自治」を基本とし、市民と行政が連帯して支えあう協働のまちづくりの構築をめざします。

特に平成17年度からは、「まちづくり基本条例」を制定し、それぞれの自治組織を中心に、特色あるまちづくりに向け、市も最大限の支援をしております。

また、公民館もすべて「コミュニティセンター」に統一し、住民自治活動の拠点施設として位置づけ、行政から市民や自治組織への権限移譲を進めます。

### 元気な人づくり、元気な地域づくり

高齢社会に対応した介護予防事業などの実施と共に、市民の健康づくりを推進します。

日常生活の支援、ボラ

ンティア活動、災害時の対応など「地域でできる支え合い事業の創造」を基本に、安全で安心なまちづくりを推進します。

医療・保健についても、疾病予防、健康事業などを市立病院事業に加え、高齢社会に対応する専門性を高めた介護予防などの健康づくり推進プロジェクトに取り組みます。

### 子育てに夢がもてるまちづくり

「子育て日本一」をめざし、子育て支援の充実を推進します。

平成16年度に新設した児童医療公費負担制度は、対象年齢を12歳までに引き上げ、制度の充実を図ります。

また、妊産婦健康診査の助成回数を増やし、予防接種費用の助成として「おたふくかぜ」「水ぼうそう」を新たに追加するなど、個人負担の軽減を

行うと同時に、新しく未熟児家庭訪問の実施による出産や育児不安の解消など、引き続き子育て支援の環境整備を行います。

### 結果を伴う教育改革

「学力向上」を図るため、新市全域に拡大した「構造改革特区」による20人学級の実現、「わかる授業」の創造による確かな学力の定着、学習規律の確立、「スーパーアドバイザーシステム」の導入による教職員の資質の向上を図ります。

また、子どもたちが安全で安心して学校生活を送れるよう、老朽校舎等について、耐震化のための改修を行います。

文化の薫り高い市民生活の実現と、こどもたちへの情操教育の推進のため、「奥田元宋・小由女美術館」、「はらみちを美術館」を整備します。

# 夢と元気 あふれるまち創造



## 平成17年度予算

平成17年度予算が、3月定例議会で可決されました。

**一般会計 総額 389億1,017万7千円**  
【対前年度比 △64億5,977万8千円 (△14.2%)】

**特別会計(11会計) 総額 244億6,222万円**  
【対前年度比 △39億8,725万6千円 (△14.0%)】

**公営企業会計(2会計) 総額 83億118万9千円**  
【対前年度比 △70万円 (△0.008%)】



(単位：千円)

会 計	総 額
一 般 会 計	38,910,177
特 別 会 計	24,462,220
国民健康保険特別会計	5,113,724
診療所特別会計	371,177
老人保健特別会計	9,233,717
介護保険特別会計	4,562,074
分取造林特別会計	160,978
土地取得特別会計	1,939
工業団地等事業特別会計	29,350
ダム対策特別会計	306,201
下水道事業特別会計	2,218,143
農業集落排水事業特別会計	1,240,260
簡易水道事業特別会計	1,224,657
公 営 企 業 会 計	8,301,189
病院事業会計	7,391,883
水道事業会計	909,306
合 計	71,673,586

### 平成17年度予算は

一般会計は約389億1千万円で、16年度に比べて約64億6千万円の大幅な減額です。

特別会計は、奨学金貸付、清掃事業、衛生事業の3つの特別会計を廃止し、11の特別会計としました。

その総額は、約244億6千万円で16年度に比べて39億9千万円の減額です。

### 会計の種類

○一般会計：市の一般的な事務を処理するための会計です。

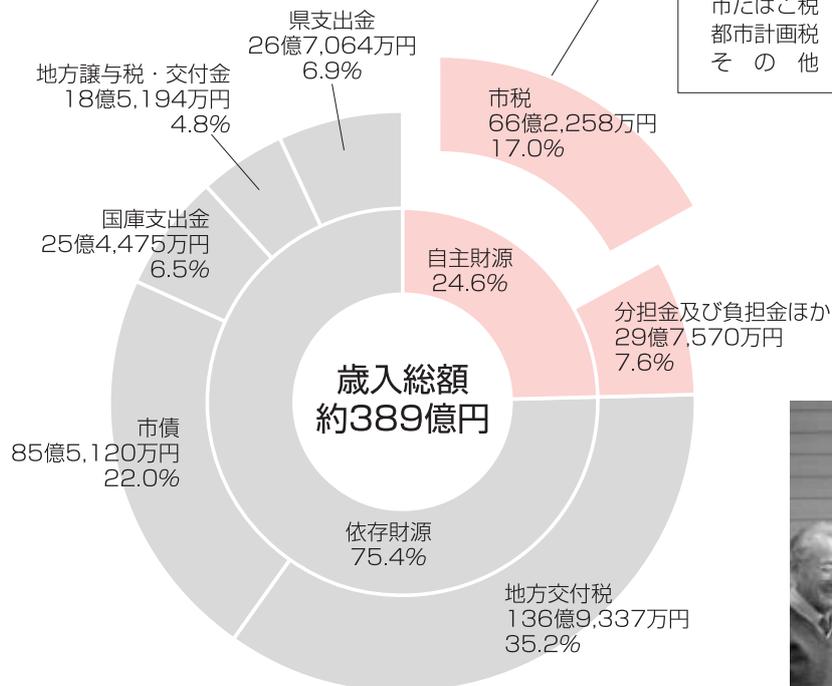
○特別会計：市が特別な事業をする場合や特別な歳入歳出があり、一般の歳入歳出と区分する必要があるときの会計です。

○公営企業会計：事業で得る収入で支出をまかなう、独立採算型の会計です。

### 1617年度予算を実質的な

16年度の実質的な予算は、

## 一般会計 歳入内訳



### 〔市税の内訳〕

市民税	23億2,425万円
固定資産税	34億6,109万円
軽自動車税	1億4,331万円
市たばこ税	3億5,875万円
都市計画税	3億2,847万円
その他	671万円

## 市債残高の見込み

(単位：百万円)

年度	会計	金額
平成16年度	一般会計	61,728
	特別会計	22,627
平成17年度	一般会計	64,874
	特別会計	23,580

## 市債残高

市債残高は、17年度末で約884億4千万円(前年度比4.9%増)を見込んでいます。

## 三位一体改革の影響

国の三位一体改革の予算への影響は、所得譲与税2億1674万円(対前年度比1億1358万円の増)を見込んでいますが、養護老人ホームの負担金など、国からの補助金や負担金が2億2513万円、臨時財政対策債が3億310万円の減額と見込んでおり、厳しい財政状況です。

※臨時財政対策債：市(地方)の財源不足に対処するため、交付税にかえて発行する市債(市の借入金)です。

合併による特殊な要因(地域振興基金の積立40億円、減税補てん債の一括借り換え分9億4990万円、15年度の残事業分33億8145万円)を除いて、廃止する3つの特別会計の影響額を含めると、371億8746万円になります。これと、17年度予算を比べると、17億2271万円(4.6%)の増額です。





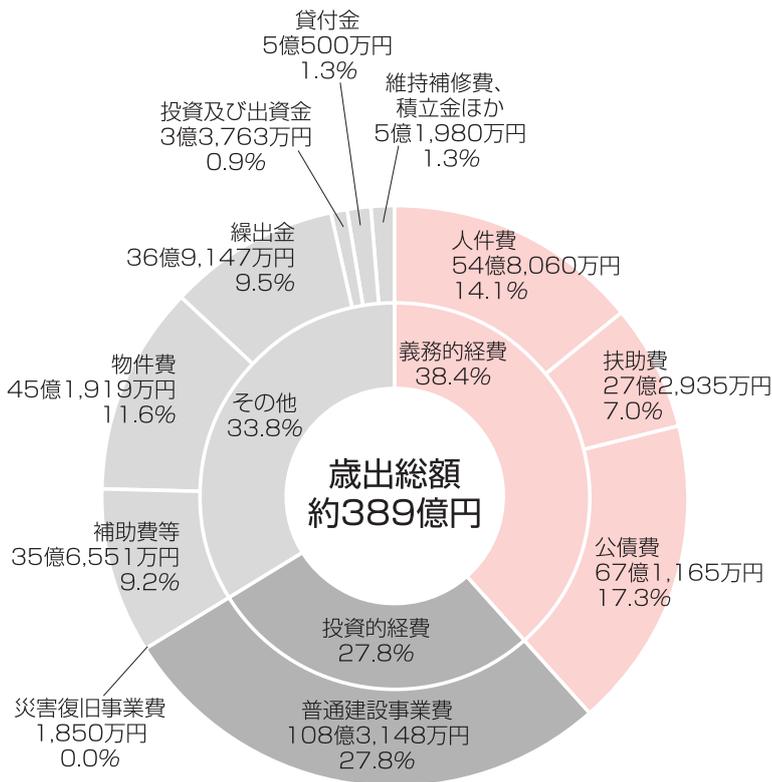
# 何に使われるの？

## 行政評価の導入

市民ニーズに応え、開かれた市政を実現するために、市の仕事を分析し、仕事の有効性や効率性などの評価を、市民によるチェックを加えた行政評価として実施しました。この評価に基づき、予算編成をしました。

(評価件数181件)

## 一般会計 歳出内訳(性質別)



## 行政評価で見直した事業

- 奥田元宋・小由女美術館開館準備事業 新規〔348万円〕
- ISO14001認証取得 事業拡大〔193万円〕
- アグリフロンティア支援事業 事業見直し〔100万円〕
- 観光情報等発信事業 事業見直し〔1,000万円〕
- 不法投棄防止対策事業(監視カメラ設置) 事業廃止(住民・団体との連携による監視強化)
- なかよしハウス設置事業 事業廃止(類似事業と整理統合を行い、総合的な子育て支援事業へ)

## 地方主権の推進

三次市が主権を持った自治体に変わり、市民に身近なサービスは市が行えるように、社会福祉・障害者福祉に関する事務や建築確認事務、県道改良・維持修繕など、県から権限や事務の移譲を積極的に受けました。

また、そのための経費として、77件2億6966万円を予算化しました。

## 権限移譲された事務のための予算

県道改良(4路線)	1億3,200万円
県道維持管理	1億円
建築確認、開発許可	317万円
民生委員・児童委員に関する事務	1,151万円
原爆被爆者の健康診断に関する事務	156万円
	など





## 三次市の行政評価システム

# ザ「The 行政チェック」

市役所の仕事181件をチェックしました。

行政チェック市民会議  
会長から市長への提言  
(3月18日)

### 新たな市役所改革に向けて

三次市ではこれまでに、窓口サービスの向上や滞納整理の強化など、さまざまな市役所改革に取り組んできました。平成16年度は、この市役所改革をさらに進めるため「行政評価」を行い、平成15・16年度に実施した主な事業181件について、仕事の成果をチェックしました。

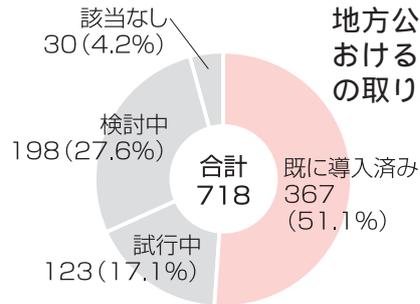
### 行政評価とは？

この仕事の目的は？  
成果は？必要性は？

行政評価とは、市役所の仕事のひとつひとつについて、仕事の有効性や必要性などを評価(チェック)する取り組みです。

評価結果は業務改善に活かすほか、ホームページなどで広く公表することにより、わかりやすく透明性の高い市役所を目指します。

### 地方公共団体における行政評価の取り組み状況



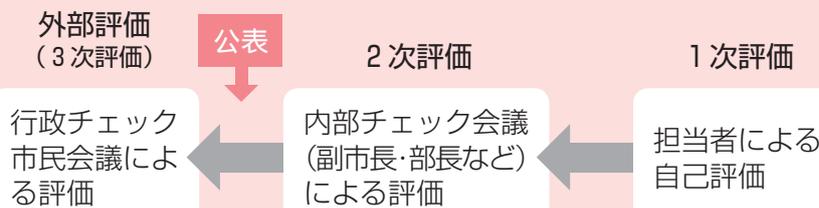
※数字は政令指定都市・中核市・特例市・市区の合計  
(平成16年7月末日現在。総務省資料をもとに作成)

### なぜ今、行政評価か

市役所がある仕事をしたとき、「できたモノ」や「やったコト」だけで満足することなく、「その仕事によって市民はどこまで満たされたのか」をきちんと把握する必要があります。

前例にとらわれず、常に時代やニーズに合わせて仕事を改善・発展させる必要があります。それを実現するために、行政評価が有効と考えます。

## 「The 行政チェック」の流れ



三次市の行政評価システム「The 行政チェック」は、三次市の行政評価システム「The 行政チェック」は、市役所の仕事のひとつひとつについて、3段階のチェックを行います。

### 市民参加で行政チェック

市役所が行った評価の妥当性については、公募市民・学識経験者など10名で構成する「行政チェック市民会議」でチェックしていただきます。

さらに、評価結果を公表して、メールや電話などで市民の皆さんからも広く意見をいただきます。

皆さんも市役所の仕事を「行政チェック」してみませんか？



第1回行政チェック市民会議(2月8日)

### 平成16年度の評価結果

評価結果は予算編成にも活かされています

平成16年度に実施した行政チェックの主な結果は次のとおりです。詳しい評価結果は三次市ホームページまたは市役所や各支所などでご覧ください。

#### 2次評価の結果

- 事業拡大 22件
- 現状維持 67件
- 事業縮小 10件
- 廃止 2件
- その他 80件

(事業完了など)

### 行政チェック市民会議による評価(3次評価)

2次評価結果の中から22件を「行政チェック市民会議」で評価していただきました。

#### 【評価の要旨】

● 奥田元宋・小由女美術館建設・開館の気運を高めるため、ボランティア育成を強化する。

● 観光情報等発信・広報効果を全面的に見直すとともに、行政・観光情報の一体的な提供が必要。

### 新規産業創出・ベンチャー育成・制度のPRに努める

とともに、利用条件の緩和を検討すること。

### これからの行政チェック

さらに拡げます。

#### 行政チェック

平成17年度は、チェックする仕事の数をさらに増やすほか、事務事業の一つひとつを大きな視点で捉えた「施策」のチェックを行います。



### 三次市行政チェック市民会議委員名簿

◎会長 ○副会長

◎野原けんいち	県立広島大学地域連携センター長
○にしかわくんじ	公募市民(下志和地町在住)
○おだひろき	公募市民(君田町在住)
○ささきひとし	公募市民(布野町在住)
○しらかわしほ	広島大学地域連携センター助教授
○たかまるくにこ	公募市民(甲奴町在住)
○ながむねえみこ	吉舎町商工会推薦
○のぶさすすむ	公募市民(作木町在住)
○ひらのよしゆき	公募市民(三和町在住)
○ふじ藤たこうぞう	三次商工会議所推薦

(任期:平成17年2月8日~平成19年2月7日)

### 三次市の行財政改革

## 三次市行財政改革推進審議委員会からのメッセージ

#### 《透明》

公明正大な行政のための徹底した情報公開

#### 《参加》

現場主義の市民と行政の協働、組織風土改革

#### 《選択》

選択と集中のトータルバランス

三次市の目指す行財政改革の基本理念を審議委員会でまとめ、3月17日(木)に市長へ提言がありました。

### 「何のための行財政改革か」

それは、未来の三次市民に夢の持てる地域を引き継ぐために、今の私たちの責任を果たし、限られた資源を本当に必要なことへ有効に使い、市民が誇れる社会をつくるためです。

このメッセージを柱とし、市民とともに、地域の力を引き出す行財政改革を行うために、平成17年度に大綱や計画を策定し、具体的に実行します。

### 第1回行財政改革推進審議委員会



行政評価・行財政改革の詳しい情報はホームページにも掲載しています。

三次市ホームページのアドレス <http://www.city.miyoshi.hiroshima.jp>

お問い合わせ先 総務企画部企画調整担当企画調整グループ

☎(0824)62-6115 FAX(0824)62-6137 ✉kikaku@city.miyoshi.hiroshima.jp

# みよしの 話題



閉校式では全員で校歌を斉唱

## 120有余年の歴史に幕 栗屋西小学校 閉校

明治9年に創立した三次市立栗屋西小学校が平成16年度をもって閉校しました。少子化が進むなか、子どもたちにとってよりよい学習環境をと地域や行政がいっしょになって考えてきて、選択した結論です。

3月23日(水)には、保護者や地域の方が見守るなか、4人の児童の卒業式と閉校式が行われ、学び舎との別れを惜しみました。建物は今後、地域の活動拠点として生まれ変わります。

## 三次市から 全国大会へ出場！

ソフトテニス

今年3月、相次いで開催されたソフトテニスの全国大会に、三次市から2人の選手が出場されました。

佐々木 唯名さん(八次中2年生)

第16回都道府県対抗

全国中学生ソフトテニス大会

(3月26日～28日 三重県伊勢市)

井上 舞香さん(八次小4年生)

第4回全国小学生ソフトテニス大会

(3月29日～31日 千葉県白子町)

これからがんばってください。



(左から)井上さん、佐々木さん

## 春の歴史街道を



第16回R54-WALK大会が、3月20日(日)に開催されました。これは子どもたちの自主自立の精神を培うことを目的に、毎年行われているものです。

午前9時に十日市親水公園をスタート。布野生涯学習センターまでの16kmと、横谷小学校を折返し布野生涯学習センターがゴールの32kmの2コースで、小学生101人、中学生5人、大人39人の総勢145人が参加されました。途中、雨が降る悪天候となりましたが、皆さんは「足がふらふら」と言いながらも、最後まで自らの体力と精神力にチャレンジしました。

## 不審者撃退！ 刺股講習

三次市教育委員会では、各小中学校に防犯用具「刺股」を2～4本配備しました。3月18日(金)にはみよしまちづくりセンターにおいて、この刺股を使って学校安全対策講習会を実施。三次警察署の指導を受けました。

市内の小中学校においては、不審者等への対応について、すでに作成している「危機管理マニュアル」に沿って対応していきます。





始球式では元プロ野球選手岩本義行さん(93歳)が打席に。捕手は市長。

## カープOBが 三次に集結

三次市合併記念事業「カープOB招待野球in三次」が、3月27日(日)三次市営球場で行われました。

カープOB会から元選手19名、元球団職員2名の総勢21名が参加され、小中学生を対象にした野球教室や三次選抜チームとの親善試合など、野球三昧の一日となりました。

## 川地地区連合自治会 発表会

### 一人ひとりが 元気な川地に



茶道サークルのおもてなしも好評

3月6日(日)、川地公民館で「ふれあい発表会」があり、地域の皆さんが一年間励まれた生涯学習活動の成果が披露されました。

地域の保育所、小・中学校も参加し、舞台発表や展示発表、バザーなどが行われ、200人あまりの人数で賑わいました。

## 下布野自治振興区 研修会

### 自治組織による 地域づくり

3月20日(日)、布野町の下布野地区では「花を華にするのはあなたです」と題し、道の駅・ゆめランド布野で講演研修会を開催されました。

講師の宮崎文隆さんは糸井町にお住まいで、庄原市総領町を拠点に活動する「逆手塾」の代表を平成13年から務められています。過疎という逆境を逆手に取った地域づくり活動を長年続けられており、「場にエネルギーの無いところには何も生まれない」「地元の宝物を探そう」と、熱く語られました。



## 八幡自治振興区 講演会

### 特色ある 地域をつくらう!

3月21日(月)、吉舎町八幡公民館で、八幡自治振興区主催の「地域づくり講演会」が開催されました。講師は、広島県商工会連合会で「ひろしま夢プラザ」ご担当の大江治明さん。地域を活性化させるための方策や、昔ながらの田舎の味を特産品に活かしていく取り組みについて、具体的なお話しをされました。

# 君田町「こぶしの森体験の館」

延べ1万人が来館

古葉元監督と1万人目の常本さん、赤木館長でくすだまを割りました。



君田町ひつた櫃田の「こぶしの森体験の館」が、開館から2年10か月あまりで来館者1万人を突破しました。これは平成14年3月で閉校になった旧君田上小学校の校舎と体育館を活用したもので、折り紙やユニカール（屋内カーリング）の体験の場として利用されています。

3月12日（土）には記念のセレモニーを開催。当日は降雪の悪天候に

もかわかわらず、市内外から約2000人の皆さんが参加されました。

1万人目に来館された安芸高田市の常本シメ代さんに記念の額がプレゼントされたあと、元広島カープ監督の古葉竹識氏による講演会が行われました。古葉さんは現役時代の秘話などをユーモラスに語られ、会場からは当時のカープ黄金時代を懐かしむ声もたくさん聞かれました。

吉舎町の生涯学習センター

## 鮮やかによみがえった壁画

吉舎生涯学習センターには壁画が描かれています。これは平成14年に日彰館高等学校の美術部員が、吉舎町の歴史・文化・夢をテーマに制作したものです。

風雨等により傷んでいましたが、このほど春休みを利用して、制作に携わった卒業生が集まり、修復作業を行いました。

一段と鮮やかになった壁画を、どうぞご鑑賞ください。



広島県立歴史民俗資料館

## 蓄音機の音色 よみがえる

いまではほとんど見かけることがなくなった蓄音機。小田幸町の県立歴史民俗資料館では、3月19日（土）に、蓄音機でレコードを聴くコンサートが開かれました。口和町郷土資料館の協力によるもので、クラシックや映画音楽、昭和の歌謡曲などのSPレコードがかけられました。

リクエストコーナーでは、参加者が持ってきたレコードも披露され、懐かしい音を楽しまれました。



# 市長室の窓

## 『新三次市』が輝くために！

4月1日、「新三次市」も

2年目に突入しました。生き残りかけた闘いに勝ち、市民の皆さんが誇りを持って住める地域づくりをと、将来の夢が描ける予算を自信と情熱を持って編成しました。平成17年度は予算編成段階から、その過程をオープンにし、「行政評価」を導入し、市内部での議論や、市民の皆さんのチェックを繰り返したり、職員からも時代のニーズに対応した事業提案を出させたり、従来にも増して政策重視の内容としました。

さらに本年度は広島県の権限移譲を、モデル自治体として積極的に取り組み、行政の効率化と住民サービスの向上に挑戦してまいります。国と地方の関係の見直しを含め、

本来、自治体が自らの権限と財源を所有し、自分たちの行いたい「まちづくり」ができる仕組み、いわゆる『地方主権Ⅱ三次主権』に向けた、事業と情報発信を行うことが大切です。

一つひとつの事業については、その賛否は様々であろうかと思いますが、大切なのは、議会を含め市民の一人ひとりが、すべてを批判することではなく、時間をかけて議論し、将来の三次づくりに向けて夢を語り合うものではなくてはなりません。

「みんな、三次が好きだから。三次を愛しているから。」皆さんのお気持ち大切に、平成17年度も全力で頑張りたいと思います。

三次市長 吉岡広小路(よしおかひろこうじ)

市長室専用

☎(0824)62-6100 ㊚(0824)65-2111

✉hirokoji@city.miyoshi.hirosima.jp

Okuda Genso Sayume Art Museum Information

## 奥田元宋・小由女 美術館だより VOL.12

### 一年後の開館に向けて

#### 財団法人設立

3月3日に行われた財団法人奥田元宋・小由女美術館発起人会総会で、理事14名、監事2名、顧問4名および評議員16名が選任されました。3月15日に広島県教育委員会からの許可通知があり、このたび、財団法人の設立登記を完了しました。

初代理事長には三次商工会議所会頭の三田正司氏が、副理事長には(株)中国放送代表取締役社長の金井宏一郎氏が選任されました。

奥田元宋・小由女美術館では、奥田元宋・小由女夫妻の作品を収集・保管・展示公開し、その業績を内外に広く顕彰します。本物と出会う大きな感動は、こどもたちの夢を大切に育て、文化性豊かな地域の発展につながります。

#### 美術館ボランティア募集

みよし芸術倶楽部では、奥田元宋・小由女美術館開館後、美

術館運営に協力していただけるボランティアを募集しています。

美術館ボランティアは、展示作品の監視や受付などの美術館を支える重要なスタッフとして、また、作品解説やイベント提案などの美術館と市民の架け橋として様々な活動を行います。ボランティア活動を通じて、多くの人々との出会いがはじまり、やりがいや精神的な充実感を得る貴重な場ともなるでしょう。



作品解説で活躍するボランティア

興味のある方や、ボランティアとして活動したい方は、ぜひ下記までご連絡ください。ご参加をお待ちしています。

美術館に対するご意見、ご要望は、こちらまで。

市長公室 政策担当 キーププロジェクトチーム(みよし芸術倶楽部事務局)

☎(0824)62-6183 ㊚(0824)62-6137 ✉seisaku@city.miyoshi.hiroshima.jp

## 4月から市役所の組織・所管事務が一部変更になりました!

市民の皆さんの利便性の向上や行政事務の効率化を図るため、市役所の組織・所管事務の見直しを行い、次のとおり組織・所管事務の一部が変更になりました。今後も、市民サービスの向上に努めてまいりますのでよろしくお願いいたします。

### <担当部署が変更になったもの>

変更事項	旧担当部署	新担当部署	お問い合わせ先
チャイルドシートに関すること	総務企画部 総務室 (市役所本館2階)	子育て支援局 すくすく育児支援室 (福祉保健センター3階)	☎(0824)62-6148 FAX(0824)62-6300 ✉ikuji@city.miyoshi.hiroshima.jp
統計事務に関すること	総務企画部 企画調整担当 (市役所本館2階)	総務企画部 総務室 (市役所本館2階)	☎(0824)62-6153 FAX(0824)62-6137 ✉soumu@city.miyoshi.hiroshima.jp
ダム対策に関すること	自治振興部 まちづくり推進室 (まちづくりセンター)	市長公室 政策担当 (市役所本館2階)	☎(0824)62-6225 FAX(0824)62-6223 ✉seisaku@city.miyoshi.hiroshima.jp

### <新たな事務への対応によるもの>

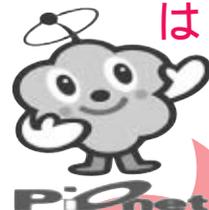
変更事項	担当部署	お問い合わせ先
指定管理者制度に関すること	財務部 管財室 (市役所東館2階)	☎(0824)62-6139 FAX(0824)62-6235 ✉kanzai@city.miyoshi.hiroshima.jp

その他、県からの権限移譲に関するものは「広報みよし」3月号でお知らせしたとおりです。

### <組織の変更を伴うもの>

変更事項	変更内容	お問い合わせ先
部局が変更となるもの	市民生活部 すこやか保健室 →福祉事務所 すこやか保健室	☎(0824)62-6232 FAX(0824)62-6382 ✉hoken@city.miyoshi.hiroshima.jp
	総務企画部 総務室 生活安全グループ →総務企画部 企画調整担当 生活安全グループ	☎(0824)62-6116 FAX(0824)62-6137 ✉kikaku@city.miyoshi.hiroshima.jp
名称が変更となるもの	建設部 あかるい住宅室 建築管理グループ →建設部 あかるい住宅室 住宅営繕グループ	☎(0824)62-6161 FAX(0824)62-6166 ✉jutaku@city.miyoshi.hiroshima.jp
廃止となるもの	総務企画部 企画調整担当 合併企画チーム を廃止し、所管事務は企画調整担当企画調整 グループに引き継ぐ	☎(0824)62-6115 FAX(0824)62-6137 ✉kikaku@city.miyoshi.hiroshima.jp

ケーブルテレビは  
皆様に愛される  
テレビ局を  
目指します!



ただいま  
加入予約受付中!  
加入金無料キャン  
ペーン実施中!  
(21,000円→無料)  
プレミアム  
キャンペーン  
豪華景品が抽選で  
当たります。

ケーブルテレビの地域情報番組(コミュニティ番組)は、毎日市内で起こるさまざまな出来事をいち早く報道するとともに、地域が抱える課題や市民生活に密着した話題にスポットをあてた企画番組も放送していきます。

今まで、テレビではあまり紹介されなかった住民自治活動やサークル活動、文化イベントや祭などを放送し、地域コミュニティ活動をバックアップします。また、教育、福祉、子育て、環境問題、防犯などに関する知恵や情報を共有できるように、きめ細かい取材を行っていきたくと思っています。

地域情報番組は、市民の皆さんが主役となる番組です。ケーブルテレビは、住民自治・住民参画のまちづくりに大きく貢献します。ご期待ください!

第一期開局地域 平成18年4月 旧三次市内、布野町	第二期開局地域 平成19年4月 君田町、作木町、三和町	第三期開局地域 平成20年4月 吉舎町、三良坂町、甲奴町
---------------------------------	-----------------------------------	------------------------------------

ケーブルテレビの管理運営を行うピオネット(株)三次ケーブルビジョン)では、現在、開局前加入金無料キャンペーンにあわせて、「プレミアムキャンペーン」を実施中です。この機会に、ぜひ、お早めの加入をお願いいたします。サービス内容のご不明な点は、お気軽にお問い合わせください。また、地域での行事、お集まりにあわせての説明にも伺います。

開局まで待てない!見て!聞いて!知って!ケーブルテレビ!  
開局一年前イベントを開催します!ぜひ、ご来場ください。  
とき 5月7日(土) 10時~  
ところ 三次市防災センター(市立図書館より馬洗川上流側)  
内容 スタジオでのアナウンサー体験やウルトラマンとの握手会・記念撮影会などの

お問い合わせ先  
総務企画部情報室CATVチーム  
☎(0824)62-6168  
FAX(0824)62-6137  
✉jounou@city.miyoshi.hiroshima.jp

# 「コミュニティセンター」の

## スタート

三次市では、4月から、自治活動の一層の充実と市民参

画によるまちづくりを進めていくための活動拠点として、これまでの各地域の「公民館」を新たに「コミュニティセンター」に位置付け、地域の主体的な運営のもとで、活動を開始しています。

地域のみなさんによる自治活動の推進・交流の場として幅広くご利用ください。

### 自治組織による 地域主体の運営へ

施設の日常の管理は、住民の身近な施設として、各地域の住民自治組織により、まちづくりの活動とともに行われ

ています。

なお、施設の名称は変わりましたが、所在地・連絡先（電話番号、ファックス、電子メールアドレス）は、変更ありません。

#### ※例「〇〇公民館」

「〇〇コミュニティセンター」

◎特徴…まちづくりに関する幅広い利用が可能に

施設の利用は、これまでの社会教育の範囲にとどまらず、まちづくりにつながる活動の場として利用が出来ます。（例…コミュニティビジネスの研究・実践等）  
利用に関する詳しい内容は、お問い合わせください。

お問い合わせ先 自治振興部自治振興室  
☎(0824)64-0091 FAX(0824)64-0067  
✉jichi@city.miyoshi.hiroshima.jp  
または各支所地域振興グループ

### 三次市は

## 外部監査制度を導入しました

地方分権の推進に対応して、三次市の監査機能の充実強化を図り、公費の執行に関するチェック機能も市民の信頼に適切に答えられるものとしていく必要があります。こうしたことを踏まえ、従来からの監査委員による監査のほかに、三次市の組織に属さない外部の専門的な知識を有する弁護士、公認会計士等（以下、「外部監査人」という。）と契約して、その外部監査人が監査を行う「外部監査制度」を平成17年4月1日から導入しました。

外部監査制度には、包括外部監査と個別外部監査があり、三次市は個別外部監査制度を導入します。

県内では、外部監査制度の導入が義務付けられてい

る広島市（政令指定都市）と福山市（中核市）で実施されています。

三次市の外部監査制度の導入は、制度の導入が義務付けられていない県内の市では初めてです。

### 外部監査人による監査を 請求・要求できる種類

①住民の直接請求（有権者の50分の1以上の署名が必要で、その代表者が請求します。財務に関する事務や、事務の執行全般に及ぶ監査の請求です。）

②議会の請求

③市長の要求（財政援助団体等に係るものを含む。）

④住民監査請求（市民1人でも請求することができますが、その対象は違法または

不当な公金の支出等に限定されます。）

市民の方が請求できる外部監査は①と④です。①は、議会で可決されれば実施されます。④は、監査委員が外部監査が相当と認め、議会で可決されれば実施されます。外部監査が相当と認められなかったり、議会で否決された場合は、従来の監査委員による監査を行います。

外部監査人による監査を請求される場合は、請求書等が必要となりますので事前にお問い合わせください。

お問い合わせ先  
監査事務局  
☎(0824)62-6197  
FAX(0824)62-6137  
✉kansai@city.miyoshi.hiroshima.jp

# 新しい農業委員が 決まりました

市町村合併に伴う在任特例期間の満了により、三次市農業委員会一般選挙が行われ、4選挙区から30名の選挙委員と、農協、共済、土地改良区および議会より推薦された9名の選任委員が三次市農業委員に就任しました。

1日(金)に開催され、委員役員及び農地・農政両部会の構成について決定されました。なお、任期は平成20年3月末までの3年間となっています。農業経営・農地のことなどは、お気軽にお近くの農業委員にご相談ください。

- 《役員》
- 会長 田丸金男
  - 会長職務代理者 藤永三
  - 農地部会長 石田文雄
  - 農政部会長 島田礎治
  - 農政副部会長 橋本洋資



第1回農業委員会総会

選出区分	選出地区	氏名
選挙	三次	おま 金丸 田久
		ひさし 久保 田久
		すすむ 進古 清
		みみ 三勝 宮
		あき 昭光 田
		おま 男忠 小
		そう 三弘 東
		のり 紀基 中
		ゆき 之範 前
		はる 治道 角
	ひこ 彦吉 角	
	君田 布野 作木	おま 雄文 石
		じ 健谷 永
		てる 光克 治
		じ 嗣幸 岡
		こ 子弘 面
		すけ 資洋 本
		おま 夫茂 近
		つとむ 勤原 吉
		ゆき 幸芳 原
		のり 憲明 岡
	吉舎 三良坂 甲奴	みみ 三貞 藤
		ひろし 紘井 石
		あき 明豊 田
		ひこ 彦止 高
		じ 治礎 昌
		おま 夫三 田
		おま 男道 竹
		ひろし 博木 佐
		おま 男繁 山
こ 子幸 宮		
三農協	あき 昭憲 堂	
	あき 昭登 中	
	あきら 晃田 荒	
	そう 三浩 高	
議会	おま 夫恒 島	
	とおる 徹田 池	
	きみ 仁尾 鷺	
	こ 子則 篤	

お問い合わせ先 農業委員会事務局  
 ☎(0824)62-6193 FAX(0824)62-6235  
 ✉nougou@city.miyoshi.hiroshima.jp

# MIYOSHI お知らせ 掲示板

Miyoshi  
City  
Information

## 5月はさわやか 行政サービス推進月間

あなたは毎日の暮らしの中で  
『どうしたらよいか、わからない』  
『納得できない』  
『こうしてもらいたい』  
『どこに相談してよいか、わからない』

など、悩み事や行政に関する苦情・  
ご意見・ご要望などはありません  
か？

行政相談委員は、どんな小さなこ  
とでも相談に応じています。  
お気軽にご相談ください。  
相談は無料で、相談者の秘密は固  
く守ります。

### ○行政相談委員とは

社会的な信望があり、行政運営の  
改善について理解と熱意を有する人  
の中から総務大臣が委嘱するもの  
で、市民の皆さんの身近な相談相手  
として、各担当地域で相談を受け付

け、相談者への助言や関係行政機関  
への通知などを行っています。

各地域の行政相談委員は次のと  
おりです。

三 次	鳥 谷	倉 迫	近 藤	亀 田	中 島	松 村	米 田	竹 国	三 和	甲 奴
健 朗	ユ キ エ	恵 子	宏 治	申 式	紘 二	武 晴	頼 子	頼 子		
				(新)						(新)

### ○春の行政相談週間

5月16日(月)～22日(日)

各行政機関とともに、行政相談委  
員も「さわやかに」市民の皆さんの  
身近な相談窓口として活動します。

### ？お問い合わせ先

市長公室 秘書広報担当  
☎(0824)6216103  
FAX(0824)6216223  
✉hisyo@city.miyoshi.hiroshima.jp



## 墓地の新設について

墓地を新設するときには、許可申請  
の手続きが必要です。

### ？お問い合わせ先

市民生活部かいてき環境室  
☎(0824)6216136  
FAX(0824)6216137  
✉kankyo@city.miyoshi.hiroshima.jp  
広島県備北地域保健所生活衛生課  
☎(0824)635181  
(内線3354)

## 平成17年度の小型浄化槽 設置整備事業について

平成17年度は、国の新制度導入に  
より、市の制度による浄化槽設置工  
事にとりかかっていただけの時期が  
若干遅れます。申請者の皆様には、  
ご理解とご協力をお願いします。

### ？お問い合わせ先

建設部水道局クリーン下水道室  
普及促進グループ  
☎(0824)6216143  
FAX(0824)6216356  
✉gesuidou@city.miyoshi.hiroshima.jp

## 水道料金コンビニで お支払いができます！

上下水道料金についてはコンビニ

エンズストアでのお支払いができま  
す。時間や場所を気にせずお気軽に  
お支払いいただけます。水道施設の  
維持・拡張費用はみなさんの水道料  
金によって賄われています。便利な  
コンビニ納付をご利用ください。詳  
細については水道局までお問い合わせ  
してください。

### ？お問い合わせ先

建設部水道局フレッシュ水道室  
業務グループ  
☎(0824)6214843  
FAX(0824)6218111  
✉suidou@city.miyoshi.hiroshima.jp

## 中国電力からのお知らせ

中国電力から魚釣りによる電気災  
害事故防止についてお願いいたしま  
す。

これから暖かくなり、川・海での  
魚釣りに出かけられる機会も多いこ  
とと思います。

ところで、電線の近くで魚釣りを  
しますと釣竿が電線に当たり、痛ま  
しい感電事故を起こすことがあります。  
す。

魚釣りをされるときは、近くに電  
線はないか十分に確認して行ってく  
ださい。

## 児童医療 小学6年生まで拡大！

平成17年4月1日から、児童医療の対象年齢を小学校6年生まで拡大しました（制度内容は乳幼児医療と同じ）。

申請についてはすでに、対象児童のおられる保護者の方へ文書でご案内しています。申請受付期間は4月1日（金）～5月31日（火）までです。

受給者証の交付をお急ぎの方は対象児童の健康保険証・申請書・印鑑をすくすく育児支援室（三次市福祉保健センター内）にお持ちください。

### お問い合わせ先

子育て支援局すくすく育児支援室

☎(0824)6216148

FAX(0824)6216300

✉[ikuj@city.miyoshi.hiroshima.jp](mailto:ikuj@city.miyoshi.hiroshima.jp)

または各支所総合調整グループ

## 甲奴町の在宅当番医を廃止

甲奴町・府中市上下町の地域で日曜・祝日に輪番で実施していましたが在宅当番医が4月から廃止になりました。

この事業は府中地区医師会に委託し実施していましたが、市町村合併により区域が変わったため、平成17年4月から当番医を廃止し、今後は

三次市全体の中で実施します。ご不便をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

なお、府中市上下町においては引き続き実施されます。

### お問い合わせ先

福祉事務所すくすく保健室

☎(0824)6216232

FAX(0824)6216382

✉[hoken@city.miyoshi.hiroshima.jp](mailto:hoken@city.miyoshi.hiroshima.jp)

## BCG予防接種

生後3か月を過ぎたら6か月までの早い時期にBCG接種を受けましょう。BCG接種後、他の予防接種を受けるときには、4週間以上の間隔を空けてください。

日時 5月18日（水）～5月30日（月）

受付時間 13時10分～13時30分

場所 三次市福祉保健センター

4階ふれあいホール

対象 市内に住所がある生後3か月

～6か月未満の乳児

### お問い合わせ先

子育て支援局すくすく育児支援室

☎(0824)6216148

FAX(0824)6216300

✉[ikuj@city.miyoshi.hiroshima.jp](mailto:ikuj@city.miyoshi.hiroshima.jp)

## 開催 離乳食講座

みんなで一緒に離乳食を作り、楽しく交流しましょう！5月8日（月）までにお申し込みください。

※託児を受けます（要予約）

日時 5月13日（金）

10時～12時30分

場所 三次市生涯学習センター

3階調理室

対象 乳児を子育て中の保護者と子ども

ども

参加費 300円（大人のみ）

### お問い合わせ先

子育て支援局すくすく育児支援室

☎(0824)6216148

FAX(0824)6216300

✉[ikuj@city.miyoshi.hiroshima.jp](mailto:ikuj@city.miyoshi.hiroshima.jp)

## 開催 パパ・ママスクール （マタニティスクール）

もうすぐ、お父さん・お母さんになる方を対象に開催します。ご夫婦での参加もお待ちしておりますので、子育てのノウハウを一緒に学び、体験しましょう！

日時 5月30日（月）

13時30分～15時30分

場所 三次市福祉保健センター

## 3階多目的室

対象 妊婦さんとその家族

### お問い合わせ先

子育て支援局すくすく育児支援室

☎(0824)6216148

FAX(0824)6216300

✉[ikuj@city.miyoshi.hiroshima.jp](mailto:ikuj@city.miyoshi.hiroshima.jp)

## 助成 広島県 こども夢基金

広島県教育委員会では、県民の皆さまからの寄付金をもとに、子どもたちの夢を育むさまざまな体験活動に対して原則30万円を上限に助成しています。

年4回ある締め切り【4月28日（木）、7月29日（金）、10月31日（月）、1月31日（火）】までに、広島県教育委員会生涯学習課に所定の申請書をご提出ください。

広島県こども夢基金は、賛同してくださる方や企業などの寄付で成り立っています。子どもたちの夢を育むために、多くのご協力をお願いします。

申請や募金協力など詳しくは広島県教育委員会までご連絡ください。

### お問い合わせ先

広島県教育委員会生涯学習課

☎(082)51315012

FAX(082)21213331





お問い合わせ先  
市民生活部かいてき環境室  
☎(0824)6216136  
FAX(0824)6216137  
✉kanryo@city.miyoshi.hiroshima.jp

## 犬の登録と予防注射

日程と料金については、広報みよし4月号とあわせてお配りしたチラシをご覧ください。

①登録済犬の注射場所は事前にハガキでご案内します。

②新規登録の場所については左記へお問い合わせください。

## サポートネットみよし 巡回相談

《サポートネットみよし》は、三次市内の身体障害者、知的障害児、精神障害者の各支援センター（身体障害・ひまわり／知的障害児・子鹿学園／精神障害・ふらっと）が合同で三次地域の障害がある方の生活の中での困りごとや相談をお受けし支援する、ネットワーク組織で、各旧町村単位で月に1回ずつ巡回相談

を開催しています。

今年4月からの相談日は、次のとおりです。

相談にはどなたでもお越しいただけます。お気軽にお越しください。

【事務局】  
地域生活支援センターふらっと  
☎(0847)6715052  
FAX(0847)6712080

作木	第1火曜日	(作木福祉保健センター)
君田	第1水曜日	(君田保健センター)
三和	第1木曜日	(みわ保健センター)
布野	第2火曜日	(布野生涯学習センター)
甲奴	第2木曜日	(甲奴老人福祉センター)
吉舎	第3金曜日	(吉舎保健センター)
三良坂	第3水曜日	(みらさか福祉センター)

こんにちは  
すこやか保健室です

福祉事務所すこやか保健室  
☎(0824)62-6232  
FAX(0824)62-6382  
✉hoken@city.miyoshi.hiroshima.jp

## あなたの“心”は元気ですか？ ～心の声に耳をすませよう～

私たちの周りは、ストレスがいっぱい、ストレスとは切っても切れない関係にあります。しかし、ストレスがあまりにも強力だったり長期にわたったりすると、心も体も疲れてしまい、それでもなおがんばり続けると、心の病へと進みかねません。

ストレスによって引き起こされる代表的な病気のひとつに「うつ病」があります。

「うつ病」は“心の風邪”とも言われており、誰もがかかる可能性のある病気です。そして、体の風邪と同じく、適切に対処すれば必ず回復します。症状としては、憂うつ感、無気力・無関心・無感動、強い疲労感、集中力・思考力・判断力の低下、不安、あせり、睡眠障害などです。無気力に見えるのは、怠けや甘えではなく、病気が原因なのです。本人も気にしていることがほとんどなので、周りが叱咤激励することは逆効果になることがあります。

こうした心の病気にかかっている、本人がそのことに気づいていなかったり、自分の殻に閉じこもって周囲の人へ援助を求めてこない場合があります。そんな時は家族や職場の仲間など周囲にいる人たちが、サインに気づいてあげたいものです。まずは、身の周りの大切な人たちの様子をしっかりと観察してください。以前と違う様子が見受けられたら、注意深く様子を見守りましょう。そして、「少し休んだほうがいいよ」とか、「専門医に相談してみたら」などと声をかけてあげてください。

三次市では、保健師による心の相談も随時受けつけています。お気軽にご相談ください。

## 市営住宅入居者募集

名称等	場所	月額家賃 (月収による)	間取り トイレ等	収入要件(月収額は 法の規定により算定)	その他の要件等
みどりヶ丘住宅 (昭和62年築)	三良坂町三良坂 461番地116	12,800円～	2階建 3DK 水洗	政令月収額20万 円以下 (高齢者世帯、障 害者世帯などの場 合 268,000円 以下)の世帯	①現在、住宅に困っ ていること ②申込者と同居親族 が、税金及びその他 の料金を完納してい ること。(非課税世 帯を除く) ③同居者は、夫婦(婚 約者、内縁関係含む) 親子を主体とした親 族であること。
天楽住宅 (昭和56年築)	作木町下作木 828番地1	11,100円～	2階建 3DK 汲取り		
伊賀和志住宅 (昭和54年築)	作木町伊賀和志 226番地3	7,900円～	平屋建 3DK 汲取り		

募集戸数 各1戸

募集期間 みどりヶ丘住宅および天楽住宅：4月20日(水)～4月27日(火)

伊賀和志住宅：随時受付(受付次第入居可能)

入居を希望される方は申込書に記入し、必要書類を添付のうえ、入居希望者本人がお申し込みください。

なお、みどりヶ丘住宅および天楽住宅については、入居適格者が募集戸数を超える場合は抽選となります。

📞お申し込み・お問い合わせ先

建設部あかるい住宅室 ☎(0824)62-6161 FAX(0824)62-6166、各支所地域整備グループ

### 開催 三次市消防団 ポンプ操法予選

市民の皆様ぜひご観覧ください。  
日時 4月24日(日) 9時～12時  
場所 十日市親水公園

📞お問い合わせ先

総務企画部企画調整担当

生活安全グループ

☎(0824)6216116

FAX(0824)6216137

✉sounu@city.miyoshi.hiroshima.jp

### 4月は未成年者 飲酒防止強調月間です！

三次税務署

税務署では、酒類販売業者に適切な措置を講じていただくよう、次の7項目の周知および取組を指導しています。

未成年者飲酒防止への取組7か条

①年齢確認の実施

②販売体制の整備(未成年者の酒類購入を責任をもって防止できる者の配置)

③酒類と清涼飲料水との分離陳列の実施

④改良型以外の酒類自動販売機の撤廃及び改良型酒類自動販売機の適切な管理

⑤通信販売形態で酒類を取り扱う場合の、注意喚起、年齢確認の徹底

⑥ポスターの掲示などによる注意喚起  
⑦年齢確認の実施方法など従業員研修等の実施

📞お問い合わせ先

広島東税務署 酒類指導官

☎(082)2271155

### 労働保険の年度更新手続きは 正しくお早めに！ 広島労働局

労働保険の平成16年度確定保険料と、平成17年度概算保険料の、申告・納付手続き(年度更新手続き)の時期になりました。

提出期限までに、「労働保険概算・確定保険料申告書」を作成のうえ、保

険料を添えて最寄りの銀行・郵便局等金融機関か、労働基準監督署又は、広島労働局総務部労働保険徴収課に提出してください。

提出期限は、5月20日(金)です。

この手続きを怠りますと、政府が労働保険料の額を決定することになり、その決定額に対して追徴金も課されることとなりますのでお早めに申告・納付していただきますようお願いいたします。

なお、平成17年4月1日から雇用保険率が千分の二引き上げられました。

📞お問い合わせ先

広島労働局総務部労働保険徴収課

☎(082)22119246

# クリーンセンターから

資源リサイクル室  
 ☎(0824)66-3449  
 FAX(0824)66-3168  
 ✉shigen@city.miyoshi.hiroshima.jp



## 不法投棄パトロール協力会社のご紹介

今年3月から、三次市内のタクシー会社(14社)・宅配業者のヤマト運輸(株)三次主管支店のご協力をいただき、市内の不法投棄防止に向けたパトロール活動がスタートしました。

その活動内容は、「不法投棄パトロール中」と表示されたステッカーを車に掲示して市内の不法投棄パトロール業務を行っていただいています。

不法投棄のない美しい三次市をめざして、協力の輪が広がっています。



三次市内のタクシー会社



ヤマト運輸(株)三次主管支店

## 資源とごみの収集日について

\*3月末に全戸へお配りさせていただきました配布物のご利用方法

### 資源とごみの収集日

ご利用の集積場 NO.三次  -

①燃やせるごみ 毎週・曜日  
 ②(乳白色に緑色)

\*現在ご利用のごみ集積場の番号を記入してご利用ください。  
 \*お問い合わせの際に、この番号をお知らせください。

## 『平太郎の資源とごみの分別物語』について

今回、広報と同封してあります『平太郎の資源とごみの分別物語』は、よりわかりやすく、イラストで分別方法を掲載しています。資源とごみを分別する際の手引書としてご利用ください。

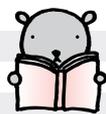
## 5月の保育所開放事業

身近な場所で集い、遊び、相談できるよう、保育所を地域へ開放します。ご近所の方と誘い合わせのうえ気軽に遊びにおいでください。詳しい内容は、それぞれの保育所へお問い合わせください。

開催場所	日時	内容	電話番号 FAX番号
十日市保育所	26日(木) 10:00~12:00	園庭で遊ぼう	(0824)62-3038 (0824)62-6038
和田保育所	19日(木) 10:00~11:30	みんなおいでよ	(0824)66-2091 ☎・FAX兼用
田幸保育所	26日(木) 10:00~11:30	いっしょにあそびましょう	(0824)66-1969 ☎・FAX兼用
川西保育所	12日(木) 10:00~11:00	いっしょにあそぼう	(0824)69-2006 ☎・FAX兼用
神杉保育所	17日(火) 10:00~11:30	いっしょにあそぼう	(0824)66-1324 ☎・FAX兼用
酒屋保育所	26日(木) 10:00~11:30	みんなであそぼう	(0824)63-7505 ☎・FAX兼用
粟屋保育所	19日(木) 10:30~11:30	あそびにおいで	(0824)62-0170 ☎・FAX兼用
君田保育所	26日(木) 10:00~11:30	みんなであそぼう	(0824)53-2085 ☎・FAX兼用
さくぎ保育所	10日(火) 10:00~12:00	いっしょにあそびましょう	(0824)55-2058 (0824)55-2158
三良坂保育所 地域子育て支援センター	18日(木) 10:00~11:30	いっしょにあそぼう	(0824)44-2231 ☎・FAX兼用
みわ地域子育て支援センター	30日(月) 10:30~11:30	あそびにおいでよ	(0824)52-7120 (0824)52-7121
こうめ保育所 地域子育て支援センター	18日(木) 10:00~12:00	いっしょにあそぼう	(0847)67-5252 ☎・FAX兼用
みゆき保育園 地域子育て支援センター	10日(火) 10:30~11:30 14日(土) 10:30~11:30 21日(土) 11:00~ 26日(木) 10:30~11:30	たまごくらぶ(マタニティの会) "かばさんくらぶ" みゆきまつり いっしょにあそぼう	(0824)62-1388  (0824)62-1390
子供の城保育園 地域子育て支援センター	月・水・金 10:00~12:00 開催日はお問い合わせください	遊びにおいで キッズルームへ	(0824)65-1113 (0824)65-1115

## 図書館コーナー 4月・5月の行事

行事名(4月・5月分)	日時	参加対象
<b>三次市立図書館 ☎(0824)62-2639 FAX(0824)63-2861</b>		
たんぼぼ(4月)	4月16日(土) 14:00~	幼児から
トトロのよみきかせ(4月)	4月23日(土) 15:00~	幼児から
おはなしぶーさん(5月)	5月7日(土) 10:30~	小学生
ぐるんぼ(5月)	5月11日(水) 10:30~	幼児から
たんぼぼ(5月)	5月14日(土) 14:00~	幼児から
トトロのよみきかせ(5月)	5月28日(土) 15:00~	幼児から
<b>君田図書館 ☎(0824)53-7050(FAX兼用)</b>		
お話し広場(5月)	5月21日(土) 13:30~	幼児・小学生
<b>布野図書館 ☎(0824)54-2119 FAX(0824)54-2429</b>		
絵本の会「空色のたね」(4月)	4月16日(土) 10:30~	幼児から
絵本の会「空色のたね」(5月)	5月21日(土) 10:30~	幼児から
<b>作本図書館 ☎(0824)55-2115 FAX(0824)55-7010</b>		
絵本の会「どんぐり」(4月)	4月16日(土) 10:30~	幼児から
絵本の会「どんぐり」(5月)	5月14日(土) 10:30~	幼児から
<b>吉舎図書館 ☎(0824)43-3444 FAX(0824)43-7272</b>		
おはなし広場(4月)	4月26日(火) 10:30~	幼児
おはなし広場(5月)	5月24日(火) 10:30~	幼児
<b>三良坂図書館 ☎(0824)44-2749 FAX(0824)44-2745</b>		
おはなし会(4月)	4月27日(水) 10:30~	幼児
おはなし会(5月)	5月25日(水) 10:30~	幼児
<b>三和図書館 ☎(0824)52-3739 FAX(0824)52-3740</b>		
読書会(4月)	4月15日(金) 10:00~	一般
絵本の広場(4月)	4月23日(土) 13:30~	幼児から一般
読書会(5月)	5月13日(金) 10:00~	一般
絵本の広場(5月)	5月28日(土) 13:30~	幼児から一般
<b>甲奴図書館 ☎(0847)67-3532 FAX(0847)67-3538</b>		
「へびくんのおさんぽ」のお話し会(4月)	4月16日(土) 14:00~	幼児から一般
「へびくんのおさんぽ」のお話し会(5月)	5月21日(土) 14:00~	幼児から一般



## 募集 成人式実行委員

今年度成人式を迎えられる方を対象に、成人式の企画・運営に携わる実行委員を募集します。

平成17年度の対象者は、市内在住または市外に住む三次市出身者で、昭和60年4月2日から昭和61年4月1日までに生まれた方です。

❓お問い合わせ先

自治振興部自治振興室

☎(0824)64-0091

FAX(0824)64-0067

✉jichi@city.miyoshi.hiroshima.jp

## 開催 「緑の風コンサート」

地元の若き音楽家による  
ジョイントコンサート

三次で社会人として働きながら音楽家を目指している若者、大学で音楽を専攻し音楽家を目指している学生を対象としたコンサートです。

日時 5月22日(日)14時～

場所 三次市文化会館

入場料 大人 前売券1500円

(当日券2000円)

高校生以下 前売券1500円

(当日券1500円)

❓お問い合わせ先

自治振興部まちづくり推進室

☎(0824)64-0066

FAX(0824)64-0096

✉machi@city.miyoshi.hiroshima.jp

## 募集 霧中クラブ会員

霧中クラブは、三次名物「霧の海」を全国の方に知ってもらおうと、霧の海が好きなたちが集まり昨年4月に発足しました。三次の霧の海の素晴らしさを知っていただくために霧の海の発生予報や霧の海作品展など楽しいイベントやPR活動を行っています。新しい会員さんを募集していますので、お気軽にご参加ください。

❓お問い合わせ先

自治振興部まちづくり推進室

☎(0824)64-0066

FAX(0824)64-0096

✉machi@city.miyoshi.hiroshima.jp



## 国家公務員・広島県職員採用試験

採用試験	種別	受付期間	❓お問い合わせ先
国家公務員	Ⅱ 種	4月13日(水)～ 4月22日(金)	人事院中国事務局 ☎(082)228-1183 FAX(082)211-0548 ホームページ <a href="http://homepage2.nifty.com/jinji-cgk/">http://homepage2.nifty.com/jinji-cgk/</a>
	Ⅲ 種	6月21日(火)～ 6月28日(火)	
広島県職員	高校卒業程度	7月8日(金)～ 9月6日(火)	広島県人事委員会事務局公務員室 ☎(082)513-5144 採用試験テレホンサービス ☎(082)223-8182 県政もみじファックス FAX(082)224-1122 ホームページ <a href="http://www.pref.hiroshima.jp/jinjiinkai/">http://www.pref.hiroshima.jp/jinjiinkai/</a> ※この日程は予定であり、試験によっては実施しないこともあります。
	大学卒業程度	5月19日(木)～ 6月8日(水)	
	警察官(第1回)	3月18日(金)～ 5月2日(月)	
	警察官(第2回)	7月8日(金)～ 9月2日(金)	

## 自衛隊幹部候補生募集

種目	応募資格	受付期間
一般・技術	20歳以上26歳未満の者 【22歳未満の者は、大卒(見込み含む)】 大学院修士学位取得者(海上技術幹部候補生志願者は、理工学修士学位取得者に限る)は28歳未満	4月4日～5月13日
歯科・薬剤	専門の大卒(見込み含む) 20歳以上30歳未満の者(薬剤は、26歳未満の者(薬学修士学位取得者は、28歳未満))	4月4日～5月13日

❓お問い合わせ先：自衛隊広島地方連絡部 三次募集事務所 ☎・FAX(0824)62-0350

主な行事

5月

- 三次市文化会館(三次町) ☎(0824)63-6335 FAX(0824)63-6337
  - 9日(月) L・C教養講座「癌と痴呆にかかりにくい生活習慣 無料法律相談会
  - 20日(金) チャリティー映画の夕べ「火ひ」
  - 22日(日) 緑の風コンサート
  - 28日(土)～29日(日) 第32回みよし市民祭 (「いけ花展」「芸能祭」)
- みよし運動公園(東酒屋町) ☎(0824)62-1994 FAX(0824)64-0344
  - 1日(日) 第56回三次地区高校総体サッカー大会
  - 1日(日)・2日(月) 三次地区高校総体 陸上競技大会
  - 3日(火・祝)～5日(木・祝) 第15回もみじカップサッカー大会
  - 7日(土)・14日(土)・15日(日) 第43回中国実業団陸上競技大会
  - 7日(土)・8日(日) 全日本少年サッカー大会広島県北支部予選
  - 8日(日)・22日(日) クラブユース選手権(U-18)サッカー中国地区予選
  - 10日(火)・17日(火)・24日(火)・31日(火) サンフレッチェ広島サッカースクール
  - 21日(土) JFAプリンスリーグサッカー(U-18)
  - 22日(日) 県北社会人サッカーリーグ
  - 28日(土) 三次市(U-14)サッカートレセン
  - 29日(日) 広島県シニアサッカー大会 三次工業団地自治会ソフトボール大会
- 県立みよし公園(四拾貫町) ☎(0824)66-3366 FAX(0824)66-3370
  - 1日(日) 第48回三次市小学生バレーボール大会
  - 5日(木・祝) プロ野球OBクラブ少年野球教室
  - 7日(土) 平成17年度北部家庭婦人バレーボール連盟審判研修会
  - 8日(日) 第33回モルテン・ミカサ杯一般男女バレーボール大会
  - 14日(土) 第12回三次市親善卓球カーニバル
  - 15日(日) サントリー-DAKARAカップ 第36回全国マさんバレーボール大会北部支部予選会 広島県マスターズ春季水泳大会(兼)ねりんピック広島県広島市予選会グリーンカップ春の部
  - 17日(火) 三次市パークゴルフ協会月例コンペ
  - 20日(金) みよし公園パークゴルフ協会月例コンペ
  - 21日(土) 三次地区支部杯ソフトバレーボール大会
  - 28日(土)・29日(日) 広島県高等学校総合体育大会バドミントン競技学校対抗戦
- 三次市営球場(西酒屋町) ☎(0824)62-3804
  - 1日(日) 天皇賜杯第60回全日本軟式野球大会三次地区予選大会
  - 3日(火・祝)～4日(水・休) 第22回全日本少年軟式野球大会北部地区大会
  - 4日(水・休) 第27回広島県スポーツ少年団軟式野球交流大会三次地区予選大会
  - 7日(土)・14日(土) マクドナルドカップ第9回中国地区学童軟式野球三次地区予選大会 【15日(日) 同 北部地区大会】
  - 8日(日)・22日(日) 第38回中国五県1部、2部軟式野球大会三次地区予選大会
  - 21日(土) 第35回広島県少年野球学童選手権大会三次地区予選大会
  - 28日(土)・29日(日) 第60回国民体育大会軟式野球競技広島県選考大会
- カーター記念球場(甲奴町) ☎(0847)67-2123
  - 8日(日) 第27回広島県スポーツ少年団軟式野球交流大会北部地区大会
- 広島県立歴史民俗資料館(小田幸町) ☎(0824)66-2881 FAX(0824)66-3106
  - 22日(金)～6月5日(日) 春の展示会「なぞナゾ! こども考古学-ふしぎな道具たち」
  - 23日(土)・30日(土)・5月7日(土)・21日(土)・28日(土)・6月4日(土) 展示解説会
  - 14日(土) 記念講演会「塩の生産と流通」
  - 21日(土) ふどきの丘体験教室「分銅形土製品をつくらう」

人口の動き  
4月1日現在

( )は対前月比

人口総数	61,253人 (-297人)
男	29,027人 (-141人)
女	32,226人 (-156人)
世帯総数	23,599世帯 (-55世帯)

3月の気象

降水量	105.0mm
平均気温	5.0℃
最高気温	18.0℃(10日)
最低気温	-2.8℃(14日)

〔広島気象台 三次地方 観測所資料による〕

ハローワーク三次の  
求人・求職状況

(2月分)

月間有効求職者数	1,009人
月間有効求人数	1,354人
月間有効求人倍率	1.34倍

求人募集・仕事の相談はハローワークへ!  
☎(0824)62-8609  
FAX(0824)62-1859

3月号の訂正

3月号3ページの「広島県のおもな動き」のなかで脱字がありました。訂正するとともにお詫びします。  
平成16年11月  
《誤》 広島県分権改推進計画策定  
《正》 広島県分権改革推進計画策定

交通死亡事故  
発生予報日

5月

- 警報日 交通死亡事故発生の可能性がもっとも高い日  
5月31日(火)
- 注意報日 警報日に続いて注意を要する日  
5月6日(金)
- 路線別注意報日 R54 5月12日(木)
- 県下一斉警報日 5月31日(火)

広島北部地域職業訓練センター  
訓練講座等ご案内

時間は変更になる場合があります

講座名	期間	時間	定員(人)	受講料(会員)	受講料(一般)
インターネット活用コース	5/16～6/9	月・木 18:30～20:30	20	9,000円(テキスト代込)	11,000円( // )
Word実践コース	5/17～6/10	火・金 18:30～20:30	20	9,000円(テキスト代込)	11,000円( // )
パソコン基礎(昼)	5/16・5/18・5/20	月・水・金 13:00～17:00	20	8,000円(テキスト代込)	10,000円( // )
Word基礎(昼)	5/23・5/25・5/27	月・水・金 13:00～17:00	20	8,000円(テキスト代込)	10,000円( // )
短期園芸コース	5/28・5/29・6/4	土・日曜日 9:00～16:00	20	9,000円(器具代別)	11,000円( // )
個人情報研修(保護法)	5/19・5/20	木・金 9:00～17:00	20	17,000円(昼食費込)	20,000円( // )
中間管理職研修(問題解決)	5/24・5/25	火・水 9:00～17:00	20	17,000円(昼食費込)	20,000円( // )

- 定員になり次第、受け付けを締め切ります。
- 申し込み・お問い合わせ先 ☎(0824)62-8500(FAX兼用)
- ホームページをご利用ください。 <http://www.nhvtc.ac.jp>



「地域に根ざした  
チーズを作りたいたい」  
三良坂産牛乳でチーズを作る松原さん夫妻。



▲フレッシュチーズのムース。  
撮影協力「ラ・コリーヌ」(風土記の丘内)

チーズはビタミン<sup>2</sup>Bやカルシウムが豊富で美容と健康に良いとされています。昨年10月に開店した「三良坂フロマージュ」は、三良坂出身の松原正典さんと、奥様の郁衣<sup>くゐ</sup>さんが営まれるチーズ工房です。原料の牛乳は全て三良坂町産。広島のレストランや広島三次ワイナリーの喫茶ウアインなどで使われています。「モッツァレラチーズは、イタリアでは日本の豆腐のように親しまれてるんですよ」と、二人仲良く話されました。夢は牧場経営だそうです。

連絡先 三良坂町仁賀1056-12(仁賀小学校そば)  
☎・FAX(0824)44-2773《日曜定休日》



▲代表の松原正典さん(30歳)。  
チーズ作りは熟湯を使った時間との勝負。



▲できたてのモッツァレラチーズ。切り口から染み出るミルクは新鮮なものの証し。



◀松原郁衣<sup>くゐ</sup>さん(25歳)。  
並ぶのは自家製チーズを使ったピザやサラダ。

編集後記

新年度が始まり、市長公室秘書広報担当は2名の職員が入れ替わりました。「広報みよし」も皆様からのお便りを参考に、紙面刷新を図っています。特集は予算や行政評価など「堅くて難しい話題」と感じられたかもしれませんが、10年、50年、100年後の三次につながる大切な事とあわせ、そのほかの記事とあわせ、じっくりご覧いただければと思います。疑問・質問などはお気軽にお寄せください。(浜)

今月の表紙

馬洗川河川敷の菜の花

3月の終わり、馬洗川の河川敷に「菜の花畑」が現れました。奥に写るのは鳥居橋です。花言葉は「豊かさ、財産」。食料品売り場には食用のものが並んでいます。

菜の花が咲く頃に降り続く雨を菜種梅雨と言いますが、今年は雪も降り、驚かされました。